

シマの良さを伝える!

奄美らしい 民泊のススメ!

『非日常』の演出

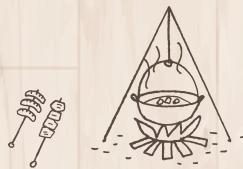


旅行者は、日常から離れて、奄美で過ごす「非日常」を楽しみにしている人が多数!
民泊ならではの非日常を提供できれば満足度UPに繋がります。

ここでは、気軽にできる工夫を紹介します!

お金あまり掛けずにできる演出の方法

ハンモック、テント、焚火セットなど。
宿を予約しているがテント泊も楽しみたい!
といった要望に応えられます。



奄美も虫が多いので参考になりました!

視察先の民泊で工夫していた演出

掘りこたつ式の焼肉専用の部屋を作っている施設もありました。
野外でのBBQだと虫が苦手だという方も安心して利用できます。

楽しみにしていた海水浴やパラグライダー。

雨が降って全部予定がキャンセル…台風がきてどこにも行けない…

そんなお客様にも楽しんでもらいたい!「雨の日だからこそ」の新コンセプトで雨の日を満喫!!

雨の日でも満足度を高めたい!!

コンヤフト① 家族や仲間と楽しむ時間

室内で楽しめるボードゲームやカードゲームがおすすめです。

写真は、雨の日でも楽しめるよう、カラオケ設備がある施設です!



コンヤフト② とことん癒される時間

リラックスできる空間づくり(例、ハンモック、キャンドル、アロマ、読書、マッサージなどを紹介・利用可能など)ができれば、お客様の好きな癒され方が見つかるかも!



ワーケーション客への対応



都心部を離れ、ワーケーション目的で旅をするお客様も増加傾向で、それに合わせて仕事環境の整った宿泊先が増えてきています。ワーケーションのお客様は、自然を感じられる静かなところで仕事をしたいというニーズが高いので、奄美もワーケーションの旅先に適しています。

仕事をしやすい環境とは

- ・通信速度の速い回線設備
- ・仕事しやすいテーブル
- ・座り心地のよい椅子

などがあること

宿泊施設で仕事ができれば
移動距離なし。集中できる。
いつでも利用できる。
など利用者のメリットも大きいです。

体験型サービスで満足度UP!?

民泊を利用するお客様は、宿泊以外に地域や地元の方との交流を楽しみにしていることが多いです！地域とお客様をつなげる、ちょっとした工夫が満足度UPに繋がります！



体験型サービス例

農作業・三味線・シマ料理・ハンドメイド・アクティビティー、生き物とのふれあい(ヤギやニワトリに会えるのも非日常!)、写真のように、三味線を演奏するだけでも、きっと喜ばれます。

地域の情報・魅力を伝える

お客様に、おすすめのご飯屋さんを聞かれたりしませんか？

よく知っているお店を紹介し、連絡や予約を入れておくだけでも、お客様はとても嬉しく感じます。

奄美大島を訪れる方は集落歩きや名所巡りなどを希望することが多いです。地域の方と連携して案内するのもいいですね！また、体験型の案内としてあまみシマ博覧会(要予約)なども利用しやすいですね。



集客UP! 民泊プラットフォームを活用しよう

民泊プラットフォームとは

民泊施設の情報をまとめて掲載している予約WEBサイトなどを言います。自社のWEBサイトだけでなく、プラットフォームにも掲載することで、より多くの方に見て頂けます！施設の外観・部屋の写真(トイレやお風呂など)基本の写真と一緒に、立地環境の情報や施設の魅力などの情報があればお客様も分かりやすいです。

記載しておきたい情報

- ①利用可能な設備や備品…宿泊者が持参するものが分かるため、親切です。(詳細を記載しましょう。)
- ②鍵や部屋の配置…民泊施設は様々なスタイルがあり、鍵の有無も重要な判断基準です。部屋に鍵がかかるのか、他の宿泊者の部屋との距離感はどうかといった細かな点にも配慮し、詳細に記載しましょう。

利用時の注意点

1度に登録する民泊プラットフォームの数は2つか3つまでにしましょう。多すぎると今度は管理が大変です。

お客様により快適に過ごしてもらうために

お客様との距離が近い『民泊』のサービスの中で、より満足してもらうために『快適』に感じる心配りが大切です。

温度管理 お客様が民泊施設に訪れる前に、事前にエアコンをつけて温度や湿度を調整しておきましょう。
(お客様の部屋内にエアコンがある際には、お客様に要確認)

清潔さ 部屋は清潔に保ちましょう。タオル等によごれやほつれがないか、お部屋が整理・整頓されているか、印象が大切です。

お客様との距離が近い「民泊」で、
お客様をおもてなしする小さな心配りを
することが、満足度に繋がります。

受講者からの声



座学で民泊の全体像や法律関係が体的に学べて理解が深まり、その後の先進地視察で民泊を運営されている方からリアルな情報を聞くことができたので、自分の地元の強みを活かした民泊スタイルを学ぶことができた。



今回の研修を通して、改めて自然、地域性を重視した宿泊施設としていきたいと考える良い機会にもなった。宿を一棟貸として活用し、団体客や家族向けに、奄美での田舎暮らしが体験できる施設としていきたい。たんかん狩りツアー等も検討中。



奄美大島雇用創造協議会

〒894-0068 奄美市名瀬浦上町48-1-2F 奄美市WorkStyle Lab "クマノミ"

TEL 0997-58-8083

FAX : 0997-58-8084 Email : info@amami-ksk.com

令和4年度 厚生労働省委託 地域雇用活性化推進事業